事案整理番号：

記載例

様式１

令和５年３月10日付け事務連絡の３頁に示す「事案整理番号の割り振り方」に則り記入ください。

いじめ重大事態の発生に関する報告について

【第　報について（令和　年　月　日）】

最初の報告を第１報とし、その後報告内容の修正や重要な情報の更新がある場合は第２報として、追記修正し、再提出をお願いします。

□国立　　□公立　　□私立　　□株立

※該当するものにチェック

都道府県教育委員会等名

1. 地方公共団体の長等に報告した日

法第29条～第32条に基づいて、学校の設置者等を通じて地方公共団体の長等に報告した日付。

1. 児童生徒に関する情報（現在）

重大事態の被害者である児童生徒について記載ください。

複数名いる場合は児童生徒毎に様式を分けて作成ください。

|  |  |
| --- | --- |
|  学校名 |  　　　　　　　　　　　　　　学校 　　  |
|  学年 |  年 |  性別 |  |  年齢 |  歳 |

1. 学校の概要

|  |  |
| --- | --- |
|  住所・ 連絡先 | （住所）（電話） |
|  校長名 |  |  児童生徒数 |  |
|  学級数 |  |  教職員数 |  |

1. いじめ重大事態の概要・経緯など

現時点で把握している概要・経緯を時系列で記載ください。

|  |
| --- |
| 記載例）・令和△年○○月○○日に当該生徒は、自宅マンションから飛び降り死亡した。・同日、午後××時頃、当該生徒の父親から、当該生徒が死亡した旨の報告を学校側が受けた。・現在、警察にて事件性の有無について調査中であるものの、父親宛に学校においていじめにあっており辛い旨、遺書が残されていた。・直前に関係生徒３名から無視されているという相談があり、○○月△△日に学校としても相談があったことは認知している。 |

1. 当該児童生徒・保護者に関すること（学校生活、家庭環境、健康状況など）

児童生徒や関係者等特定の個人の氏名は記載しないでください。その他児童生徒や関係者等に関する情報についても事案の性質上必要な範囲で記載するようご留意ください。

|  |
| --- |
| 記載例）（当該生徒）・家庭環境は、父子家庭である。（両親は離婚）・非常に真面目な性格であり、学業成績も優秀であった。・明るく優しい性格であり、誰とでも気さくに話すことの出来る生徒であった。・部活動では部長を任され、後輩を引っ張る活躍ぶりであった。・保護者と学校は友好的な関係を築くことが出来ており、日頃から情報共有は出来ていた。（関係する生徒）・関係生徒は３名とも「無視したつもりはなく、そう思われてしまっていたなら謝りたい」と言っていた。 |

1. 学校や学校の設置者等における重大事態の対応について

（学校や学校の設置者等の取組に加えて、総合教育会議の活用等、首長部局等の関係部局その他関係機関との連携予定、連携状況などがあれば合わせて記載すること。）

|  |
| --- |
| 記載例）・令和△年○○月○○日に教職員へ周知し、「緊急対応チーム」を設置し、遺族や生徒・保護者への対応について検討することにした。・今後、第３者委員会による調査を実施するため、警察、弁護士、スクールカウンセラー等とも連携をしていく予定。・教育委員会とも連携し、総合教育会議の開催等を通じ、対応について協議をしていく予定。 |

1. 本件に関する都道府県教育委員会等の連絡先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  課名 |  |  連絡先 | （電話）　　　　　　 |
|  名前 |  |

事案整理番号：

記載例

様式２

いじめ重大事態調査の開始に関する報告について

再調査に係る報告の際は、表題の「いじめ重大事態調査」を「いじめ再調査」と修正ください。

【第　報について（令和　年　月　日）】

□国立　　□公立　　□私立　　□株立

※該当するものにチェック

都道府県教育委員会等名　　　　　　自

1. 様式１を文部科学省に提出した日

1. 重大事態調査の開始日（重大事態調査委員会の初回開催日）

1. 重大事態調査の調査主体　※該当する方にチェック

□学校　　　　　　　　□学校の設置者

1. いじめ重大事態調査について
2. 調査委員の構成状況（調査委員の肩書きや人数など）

|  |
| --- |
| 記載例）弁護士〇名、臨床心理士〇名、社会福祉士〇名、大学教授（専門：△△学）○名、医師（専門：△△科）○名 |

1. 調査終了目途

|  |
| --- |
| 記載例）令和〇年△△月頃、終了予定。 |

1. 被害児童生徒保護者や関係生徒保護者への調査に関する説明状況

（被害児童生徒保護者が調査に関してどのように受け止めているのかなどあれば合わせて記載）

|  |
| --- |
| 記載例）被害児童生徒保護者や加害児童生徒保護者双方に対して、調査の目的、調査主体、期間、調査事項、調査方法、結果の取り扱いについて説明を実施済み。なお、被害児童生徒の保護者から、調査主体について、学校いじめ対策組織だけではなく第三者を加えること及び調査事項についても飛び降りといじめの因果関係をしっかり調べて欲しいと要望があった。 |

1. その他

|  |
| --- |
|  |

1. 本件に関する都道府県教育委員会等の連絡先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  課名 |  |  連絡先 | （電話）　　　　　　 |
|  名前 |  |